Núcleo de Arte Contemporânea - Museu Municipal de Tomar

について

ジョゼ・アウグスト・フランサ（José-Augusto França）教授の寄贈により2004年に創設されたこのセンターは、絵画、彫刻、素描、写真で構成され、1932年からの年代順の弧を描いています。マリオ・エロイ（Mário Eloy）、ジュリオ＆アルマダ・ネグレイロス（Júlio and Almada Negreiros）の作品が際立っており、20世紀の第2四半期のモダニズムを示しています。

リスボンのシュルレアリズムグループによって制作された多数のシュルレアリズム作品もあります。抽象主義と新形象派美術は、とりわけフェルナンド・ランハシュ（Fernando Lanhas）やジョアン・クティレイロ（João Cutileiro）などの作品に代表されています。コレクションの完成は、20世紀の終わりから現在に至るまでのさまざまな作品です。

トマールの歴史的中心部の中心部にある200を超える現代ポルトガル美術のコレクションを備えた現代美術の核の建物は、キリスト教修道院の前の邸宅の裏庭がかつてあった場所にあります。現存する建物は、20世紀初頭に住宅用に建てられ、建築家ジョルジュ・マスカレンハシュ（Jorge Mascarenhas）によって提供されたプロジェクトで改装されました。

イタリアのフィレンツェにあるローレンツォ図書館のために作成されたミケランジェロの作品は、上から見ると奇妙に長くなっている階段を通って、2階に上がるよう促しています。屋外に出ると、博物館向けに特別に制作されたジョゼ・デ・ギマランイシュ（José de Guimarães）の「アルヴォア・アズール（Árvore Azul）」（「ブルーツリー」）と、エドゥアルド・ネリー（Eduardo Nery）の「モジュラサオン・ルミノサX（Modulação Luminosa X）」（「ルミナス・モジュレーションX」）という2つの大作を見ることができます。

問い合わせ先

R. Gil Avô 7, 2300-586 Tomar

电话：	(+351) 249 329 814
Eメール:	turismo@cm-tomar.pt museologia@cm-tomar.pt
ウェブサイト：	https://www.visit-tomar.com/Places/Details/nucleo-de-arte-contemporanea-museu-municipal

バリアフリー案内

2013 ポルトガル観光局 無断転載・転用禁止
info@visitportugal.com